

南昌だより

2015
No. 21

2015年7月1日発行

若園荘P12



ケアセンター南昌本誌P4



こすかた保育園 本誌 P5



南昌病院本誌P13



ひなたカフェ 本誌P15



敬寿荘 本誌P7



志和荘 本誌P8

デイサービスつむぎ 本誌P7

医療法人社団 帰厚堂

【基本理念】

「愛と誠の精神」

私たちは、
すべての人に感謝の気持ちをもって
奉仕いたします
また、
信頼される医療を提供するために
全ての専門職種による
チーム医療に万全を期します

社会福祉法人 敬愛会

【基本理念】

「地域と共に生き 地域と共に歩む」

私たちは、
すべての人に感謝の気持ちをもって
奉仕いたします
また、
信頼される福祉サービスを提供するために
全ての専門職種による
チームケアに万全を期し
その人らしい生活が育まれるよう
支援します

2015
No. 21
Contents

- 2P… 巻頭言
- 3P… 小児科開設／職場紹介
- 4P… ケアセンター南昌
… 介護の豆知識
- 5P… こすかた保育園
… 矢巾町地域包括支援センター
- 6P… 博愛荘

- 7P… デイサービスつむぎ
… 敬寿荘
- 8P… 志和荘
- 9P… 悠和荘
- 10P… 敬愛荘
- 11P… 恒和荘
- 12P… 若園荘

- 13P… 南昌病院
- 14P… スタッフ紹介
… 敬愛会デイサービスセンター
- 15P… ひなたカフェ／Topics
- 16P… 診療案内



医療法人社団 帰厚堂

<http://www.kikodo.or.jp/>

社会福祉法人 敬愛会

<http://www.shiwasou.jp/>



玉川温泉の効能

その2

～ 自律神経調整・本態性高血圧・治癒力、抵抗力の増強 ～

こずかた診療所 医師 足澤 輝夫



◆ 玉川温泉湯治の効果についての歴史的経過からみると、当温泉は一般にリウマチを含むいわゆる神経痛様疾患、外傷後遺症、手術後後遺症などの外科整形外科的疾患群、胃アトニー、慢性胃腸炎、消化性潰瘍、自律神経失調による消化機能障害などの慢性胃腸疾患群、良性高血圧症、アトピー皮膚炎など慢性皮膚病、鉄欠乏性貧血、白血球減少症などの造血臓器疾患などに効果があるように思われる。

3) 玉川温泉湯治効果の医学的分析

- 1) 当温泉に限らず一般に温泉には自律神経調整作用のあることが知られているので、玉川温泉浴についても人体の疲労度を測定するために本川氏電気閃光反応測定器と皮膚インピーダンス測定器を応用して入浴前後の変動を検索した結果、当温泉浴は入浴開始数日後から疲労の回復が起ると同時に自律神経の平衡バランスが調整されてくることが認められた。即ち当温泉浴は著しい自律神経調整作用のあることがわかった。
- 2) 当温泉浴は本態性高血圧症に対し著効があることが臨床的に確かめられているので、その裏付けの一つとしてコレステロール負荷家兎の血清コレステロール値の変動と大動脈壁の粥状硬化度を検索した結果、入浴群では非入浴群に比べ血清コレステロールは低く抑えられ、又大動脈壁の粥状硬化度が軽減されていることがわかった。
- 3) 肝機能など当温泉浴により臓器変調作用があり活発化させる作用がある。
- 4) 当温泉浴が下垂体-副腎皮質系に対していかなる作用を呈するかを検索するために入浴家兎の尿中17 K S値、血中好酸球数、副腎皮質のVines陽性顆粒量、下垂体、副腎皮質

をはじめその他の臓器のO₂消費量等を測定した結果、玉川温泉は好ましいストレスラーとして下垂体-副腎皮質系に刺激を与えてその機能を賦活亢進させ、ひいては生体の病気に対する治癒力、抵抗力等の増強といった生命の維持、健康上好ましい作用のあることが認められた。

5) 麻痺性神経疾患と玉川温泉浴

急性灰白髄炎は昭和35年国内で大流行し患者は5千人を超えた。末梢神経系の麻痺と筋萎縮の代表的疾患で多くの人々がその後遺症に苦しんだ。岩手県では葛巻町で39例が発症、呼吸麻痺などで2例が死亡。治療の目標は減弱せる筋力の強化と変形の改善である。観察指導したのは40例、長期間観察できたのは28例、好転したもの15例、不変が13例であった。関節可動域が増し、麻痺側の歩行運動が円滑化、歩行距離の延長、筋力増強、麻痺側の冷感の軽減などがみられたが、効果は長期間連泉浴を行ったもの、発病と温泉治療開始時期が短いもの程顕著であった。論文発表3年後の昭和38年鉄道弘済会が玉川に小児麻痺保養センターをつくり健康保険は適応にならないが全国から障害児が40～50名入所、施設としては完備充実したものであったが昭和45年諸事情で閉所となった。

6) 諸臓器のがん

毎週1日玉川温泉に行って療養相談に応じているが全国各地からがんに効くという風評で来湯する者がいる。がんの効果があるというエビデンスは無いといっても続々と来湯する。教祖みたいな人がいて「やぶ医者 of 言うことを聞いていたら死んでしまうゾ」と言っているみたい。

小児科開設!!

＝こずかた診療所＝

先生からひと言♪

この度、こずかた診療所の小児科開設にあたり就任いたしました菅沼と申します。地域の皆様が気楽に治療や相談にこられ、元気になっていただけるようなクリニックをスタッフ一同とともに目指していきたくと思います。子育てに関して何かわからない時、迷った時、どんな些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談下さい。小児科専門医としてアレルギー疾患、感染症、内分泌・代謝、消化器疾患に加えて、心身症、夜頻尿などの診療に力を入れていこうと考えております。行政・他医療機関との連携を図りながら適切、迅速な医療を提供するように心掛けて参ります。よろしくお願い申し上げます。



小児科長 菅沼 崇

職場紹介

在宅で頑張る方々の応援団

＝恒和荘＝

恒和荘は、小規模多機能型居宅介護事業所として、「通い」、「泊まり」、「訪問」を組み合わせ、介護が必要になった高齢者が住み慣れた地域や環境の中で安心して暮らしていけるようサービスを行っています。また、デイサービス・ホームヘルプサービス・ショートステイの各サービスを恒和荘の顔馴染みの職員がお世話させていただくことで、安心してご利用いただいています。「24時間・365日いつでもあなたのそばに…恒和荘はあります」との思いで地域の中に門戸を開いています。

「通い」では、送迎時間も早朝や夕食後などご本人・家族のニーズに合わせた対応を行っています。体操・レクリエーションを行う他に各個人のサービス計画に沿ったリハビリを行ない、おやつ時は毎日職員の手作りおやつを提供しています。また、デイ利用時にご本人の希望に合わせ各イ

ベントへの参加やドライブ、買い物などのお手伝いをしています。

「訪問」では、個々の利用者に合わせて、受診時の送迎・買い物・家事援助の他、気分転換のためのドライブやレクリエーション（ゲーム・体操）など柔軟なサービスの提供を行っています。家庭での様子は、普段デイ利用時には見られない表情なども垣間見ることができます。

「泊まり」は、宿泊室が9部屋あり、夜勤職員1名の他宿直1名で対応しています。自分の家と同じような生活を…との思いから、購読新聞の手配・職員手作りの温かな食事の提供・テレビ観賞などそれぞれの生活に合わせた時間を過ごしていただき、ひとりが不安で眠れない時は、職員の傍らで休んでいただくなどその時々に合わせて対応を行っています。

地域密着型の事業所である私たち恒和荘職員一同は、夜回りや新庄さんさ踊りへの参加、恒和荘主催で毎月行う地域の方々とのお茶飲み会、東新庄1丁目町内会と合同開催の夏祭り、避難訓練など地域活動を通して交流・協力を重ねています。

私たち恒和荘は、一人ひとりに寄り添い耳を傾け、住み慣れた地域の中で、その人らしい「生き方」「暮らし方」の実現を目指し、地域の皆様とともに歩み続けています。



各施設から

ケアセンター南昌

施設紹介

診療所、介護老人保健施設、保育園などの14事業、23のサービス機能を持ち、医療・介護・保育・生活支援など、切れ目のないサービスをワンストップで提供できる多機能型施設です。

「口から食べる」を支援する ―博愛荘経口維持チーム 発足！―

摂食・嚥下障害をご存知ですか？加齢や疾病等によって「食べること」に何かしらの問題がある状態をいいます。

食事は生きていく上で欠かせないものであり、美味しく楽しい食事は人生を豊かにしています。しかし、高齢者の多くが食事摂取に何らかの問題を抱えているのが現状です。むせる、噛めない、飲み込みにくい…。食べたいものが食べられない…。

博愛荘では、今年5月から「口から食べる楽しみ」を支援するため、管理栄養士を中心とした多職種チームで経口維持の取り組みを開始しました。医師、看護師、管理栄養士、介護職員、介護支援専門員、リハビリ職員、歯科衛生士が参加して、対象利用者の二一ズ、全身状態や食事の様子、口の中の状態の観察等を行ない、必要な支援を検討し、実際のケアに反映しています。

経口維持チームの発足から2ヶ月、それぞれの専門性を

生かした意見が活発に交わされ、ケアの内容も充実してきました。より安全に、より美味しく食べられるよう、個々に合わせた支援を行なっています。

利用者からは、「もう少し歯ごたえのあるものを食べたい」「刻み食ではなく形のあるものを食べたい」といった声が聞かれています。口の中の状態の改善や、リハビリ、食事の支援で、このような希望も叶えられたら…

博愛荘自慢の食事をもっと美味しく食べて欲しい！利用者の笑顔が見たい！その想いを胸に博愛荘経口維持チーム一同、力を合わせて取り組んでいきます！



多職種での食事の観察（ミールラウンド）の様子

食事前のお口の体操！
口の動きがスムーズになります。



テーブルの高さと車イスの調整。
リハビリスタッフがしっかりみてくれます！



知って納得！～介護の豆知識～【車椅子に移る際の足の置き場所について】

車椅子に移乗する際の足の位置で介助の質は大きく変わります。
今回は、足の置き場所によって転倒予防できる方法です。



移る際に足が絡み
バランスを崩しやすくなる。



スムーズに体勢を回転させ、車椅子に移る際の
足の位置もねじらずに座面に座ることが出来る。



今回の
ポイント

声をかけて意識付けをしてもらうことが大切です。
繰り返すことで、意識なくても足がスムーズに
運ぶようになります。足をひねることによる転倒の
可能性や腰痛・膝痛になる可能性も低くなります。

説明・足のモデル
博愛荘 介護福祉士
佐々木信宏

こずかた保育園

施設紹介

《こずかた保育園の特徴》

ケアセンター南昌の中で幼老交流をすすめ、入居者の皆様からは優しさを、子どもたちからは元気をプレゼント、そこには自然に笑顔が広がります。又、「英語で遊ぼう」「運動遊び」「フラワーフレンド」等の活動も、子どもたちにとっては笑顔と元気の源です。

こずかた保育園は、生後2ヶ月からの乳幼児保育、24時間対応延長保育、体調不良児対応型保育、休日保育、一時預かり保育等を行い、働く保護者の応援をしております。

平成25年4月1日に開園した当園は、皆様から日々支えて頂き、今年で3年目を迎えることが出来ました。

7月1日現在の園児数は102名となり、更に元気な声が園内いっぱい広がっています。

今回は4月から6月の行事の一部を紹介させていただきます。

☆ 子どもの日お祝い会 5/1 (金) ☆

子ども達の健やかな成長を願い、みんなでお祝いをしました。

製作したものを各クラス紹介したり、金太郎と相撲対決をしました。相撲対決の結果については…皆様のご想像におまかせします☆

健やかに、のびのびと大きくなあれ♪



☆ 交通安全指導会 5/12 (火) ☆

交通指導員の方々に横断歩道の歩き方、信号の見方を実際に外に出て教えて頂きました。

交通量が多く、自動車の往来に気を付けて歩くのが大変でしたが、左右をよく見て安全に渡る。手を大きく上げて自分の存在をアピールし、渡る合図を送る。道路を歩く際の大切さを学びました。



☆ フラワーフレンド 5/27 (水) ☆

デイサービスや敬寿荘のおじいちゃんおばあちゃんと合同でフラワーフレンドを楽しみました。おじいちゃん、おばあちゃん方にどの花を渡そうか悩んでる姿がなんとも微笑ましい一時でした。



☆ 虫歯予防デー 6/4 (木) ☆

虫歯予防デーでは看護師より歯の大切さや、虫歯になりにくい食べ物、歯の磨き方について教えてもらいました。歯を丈夫にする食べ物や、「歯」と名がついた由来を学びました。4・5歳児は実際に手鏡で自分の歯の様子を観察しました。

みなさんは「歯」の由来知ってますか～ (*^。^*) ??



今後の主な予定
(7月～9月)

○7月7日(火)…七夕まつり
○7月11日(土)…夏まつり
○8月26日(水)…カレークッキング
【7月～8月で6回…グリーンハイツでプール遊び】

○9月19日(土)…運動会
○9月25日(金)…防災センター見学
○9月29日(火)…十五夜お月見会

こずかた保育園お問い合わせ先 / TEL.019-698-3008 FAX.019-611-0221

矢巾町地域包括支援センター

施設紹介

地域の高齢者本人や介護者家族の困りごと・心配ごとの相談窓口。社会福祉法人敬愛会が矢巾町より委託を受け運営している。



介護保険の負担割合が変わります。

一定以上の所得のある方は、サービスを利用した時の負担割合が2割になります

介護サービスを利用する場合には、費用の一定割合を利用者の方にご負担いただくことが必要です。

この利用者負担について、これまで所得にかかわらず一律にサービス費の1割としていましたが、65歳以上の方(第1号被保険者)のうち、一定以上の所得がある方にはサービス費の2割をご負担いただくこととなります。サービスを利用するときは、介護保険証と負担割合証をいっしょに使用しますので、なくさないでください。

平成27年
8月から

1割または
2割が記載
されます

介護保険負担割合証	
姓 名	年 月 日
住 居	年 月 日
生 年 月 日	年 月 日
所得割負担率	年 月 日
サービス利用日	年 月 日
サービス利用時間	年 月 日
サービス利用回数	年 月 日
サービス利用金額	年 月 日
サービス利用回数	年 月 日
サービス利用金額	年 月 日

イメージです

博愛荘

施設紹介

介護老人保健施設：自宅で安心安全な生活がおくれるように、医療のもとリハビリを行いながら自宅復帰を目指す施設です。

季節のイベント

お花見バスハイク・チャグチャグ馬コ

今年も4月下旬にキャラホールまでお花見バスハイクに出かけてきました。お天気や開花の状況にも恵まれて、八分咲きから満開に近い桜を観ることができました。

皆様笑顔で「この季節が長く続けばいいのにねえ～」とお花見を楽しんでいました。

今年で人間の歳で言うと60歳になる馬こがやって来ました。

鈴を300個付け煌びやかな衣装をまとった馬こが利用者の目の前を歩き「大きいねえ～」「きれいだねえ～」と目を丸くして喜んでいました。

また、こすかた保育園の園児達が馬こに一人ずつまたがる姿を笑顔で見えていました。



個別訓練

～日々の個別訓練やレクリエーションの様子～

肌寒い季節もようやく落ち着き、日差しの気持ちの良い季節となり、屋上に出て歩行練習を行ったり、ボールを使ったレクリエーションを行い皆様笑顔が多く見られとても喜んでいました。

また、ベランダでは野菜の種をまき、水やりや観察を行い野菜の生長を楽しみに見守っています。

今後の予定は、トマト、ナス、きゅうり等の苗を植え、収穫後は漬物作りやサラダとして利用者の皆さんでいただく予定です。



行事予定

7月15日	夕涼み会	8月未定	誕生会
7月29日	誕生会	9月26日	敬老会
7月30日	こすかた高校サマーコンサート	9月未定	誕生会
8月 5日	博愛荘 運動会	9/ 1～ 9/11	【実習】岩手女子高校福祉科2年生
		9/28～10/ 2	【実習】岩手女子高校福祉科3年生

デイサービス つむぎ

施設紹介

通所介護施設：食事・入浴などの介護サービスや機能訓練が日帰りで受けられる施設です。

ひなたカフェ・デイサービス つむぎ コラボ企画

第一回ペーパークイリング教室 IN つむぎ



6/12(金) 在宅介護をしているご家族の方や、矢巾町の地域の方が集まり、ペーパークイリングの体験教室がケアセンター南昌2Fデイサービス つむぎで行われました。お茶を飲みながら、つむぎの吉田敦子介護福祉士を中心にクリップに装飾していき、1時間ほどでそれぞれ2~3個ずつ完成させました。楽しい作業をしながら参加者の皆さんと介護について話をしたり、普段のつむぎの様子を見学したりと有意義な時間になりました。参加者から「利用中の家族の様子が良かった。」「職員との交流があると安心して利用できる。」「第2回目は〇〇を教えて欲しい。」等の意見が寄せられ、つむぎ職員の励みとなりました。今後も定期的に交流の場を企画し、《つむぎ・家族・地域の方々》で利用者を支えていけることを願っています。

●●● 行事予定 ●●● 7/9 ハーモニカボランティア 7/27、8/25、9/29 傾聴ボランティア

敬寿荘

施設紹介

グループホーム：認知症の高齢者が共同で生活できる場(住居)で、食事、入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられる施設です。矢巾町在住者が対象です。

ミニバスハイク 雫石あねっこ...5/26・27



三人娘揃って食べてます



ハーブ館



おいしいね

今年度は初の試みとして各ユニット毎にドライブに出かけました。昼食はそれぞれ好きなものを注文しラーメンやうどんを完食しました。後の楽しみは何と言ってもミルクたっぷりのソフトクリーム!!大満足でした。

バスハイク 童話村 ...6/11(木)

花巻の童話村へ利用者全員でバスハイクに出かけました。快晴に恵まれ、「気持ち良い」と歓声が上がりました。まずは、金婚亭でゆっくり昼食。天ぷら定食の他、漬物やばっけ味噌など美味しく頂きました。次に童話村へ行き、森の新緑を満喫しながらのんびり歩き展示施設の「賢治の学校」を見学しました。普段あじわえない風景を見ることが出来楽しい一時でした。



行事予定

7月14日 平成27年度 第2回 運営推進会議
7月30日 夕涼み会
9月15日 平成27年度 第3回 運営推進会議

志和荘

施設紹介

特別養護老人ホーム：常に介護が必要で自宅では介護ができない方が対象の施設です。

【音楽療法】

毎月1回、小泉洋子先生による音楽療法を開催しています。入居者の皆さんが、とても楽しみにしている行事の一つです。懐かしい歌を歌ったり、歌に合わせて体を動かしたりします。

普段無口な方も目をキラキラさせ、楽しそうに歌っています。ある方は「昔の懐かしい歌をいっぱい歌った～！おもしろかった～！」と笑顔で話していました。

懐かしい歌を歌うと、その時代を思い出すものですが、皆さんも若かりし頃に思いを馳せているようでした。



【三寿司志和荘店】

5月25日、一日限りの三寿司志和荘店が3階にオープンしました。まぐろ、ホタテ、ウニ…カウンターにて新鮮なネタを目の前で握ってもらいご満悦な様子でした。テーブル席では、桶が並べられお寿司屋さんそのもの！

みなさん、一口一口味わって召し上がっていました。

また、来年のオープンも待ち遠しいですね！



【ユニット対抗輪投げ大会】

6月11日、待ちに待った『志和荘家族会主催・第20回ユニット対抗輪投げ大会』が盛大に開催されました。

各ユニットでオリジナルのユニホームや応援グッズを用意し、大会を盛り上げました。「頑張れー！頑張れー！」と、声も枯れんばかりの大応援。輪が入ると「わ～すごい！」と拍手喝采が湧き起こり、一投一投に興奮した一時間でした。

結果は1位まつ町(70点)・2位あやめ町(40点)・3位ききょう町(39点)でした。

次回はどのユニットがトロフィーを手にするのか…？！



お知らせ コーナー

【7～9月主な行事予定】

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ●7/ 9(木) みちのく民謡歌謡会 | ●8/ 6(木) 志和荘運動会 |
| ●7/24(金) 志和荘夏祭り | ●9/19(土) 志和荘敬老会 |
| ●7/28(火) 不来方高等学校音楽部コンサート | ●9/28(月) こずかた保育園交流会 |

◆花見ドライブ◆4月21日



今年もみんなの大好きな桜の季節がやってきました。
大好きな桜！久々の外出！！楽しみ～!!!（笑顔）
意気揚々と外へ出るも…意外と外は寒い…
帰り道、鯉のぼりを見つけたよ☆
孫たちは元気になっているかなあ!?顔が見たいなあ!!



◆春の食事会◆4月23日



中庭の桜をみんなで見に行ったよ。
外は天気も良くぽかぽか陽気（笑顔）
みんなで記念写真！ハイ・チーズ（笑顔）
お楽しみの食事☆お弁当美味しそう～☆
待てない！先に食べちゃえ!!パクッ…見つかった（汗）
いただきます。（美味）ごちそうさまでした（笑）



◆運動会◆5月14日



今日はおもいっきり体を動かすぞ!!負けないぞ!!!
ちょっと的が遠いよ（怒）日頃のストレス発散だあ（爆）
早くして（焦）取れないよ（汗）
みんな頑張れ!!! ☆フレ～☆フレ～☆
やった（喜）勝った（笑顔）
悔しい（哀）負けた（涙）



◆チャグチャグ馬コ◆6月8日



今日も天気の良いから外で馬コ見るかなあ!!!
大きい馬コは飾り綺麗だけど近くに来ると恐いな（汗）
仔馬は目がくりりとしてかわいい（笑）
手綱持って写真撮りたかったな…残念（涙）



★7・8・9月 主な予定★
☆7月夕涼み会☆ ☆9月敬老会☆

一人ひとりに合った支援 リハビリテーション

専門スタッフがチームを組んで集中的にリハビリを実施

365日リハビリテーション提供!!

（回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟）

- 南昌病院 ● こすかた診療所
- 敬愛荘 ● 博愛荘
- 訪問リハビリテーションこすかた …

リハスタッフ総勢98名
（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）
（ほかに臨床心理士2名）



敬愛荘

施設紹介

介護老人保健施設：病状が安定し、リハビリに重点をおいた介護が必要な方が対象の施設です。入所等の相談は支援相談員までご連絡ください！

4月～6月行事風景 ～春の陽気に誘われて～

寒さの厳しい冬を越し、雪解けや桜咲く4月、色とりどりの花を愛で、田植えが気になる5月、入梅とともに心も体も少しははっきりしない6月と、冬とは違い日差しの柔らかな春を迎えた敬愛荘では、お花見や月毎の誕生会、チャグチャグ馬コ等のイベントが行われました。

☆4月 お花見&誕生会

今年は例年に比べ少し早い開花でしたが、敷地内にある桜が満開となり、春が来たことを今年も告げてくれました。天気の良い日にお散歩をしながら桜を眺め、春の陽気と空気をいっぱいに感じました。15日の誕生会には「白ゆりグループ」の皆さんが来荘し、踊りや演奏を元気いっぱいに披露してくれました。利用者も笑顔いっぱいの賑やかな会になりました。



お花見

☆5月 誕生会 ...

20日に誕生会が開催されましたが残念ながらインフルエンザ等の感染対策のため施設内だけでの開催となりました。職員一同心を込めてお祝いしました。



4月 誕生会・白百合グループ



☆6月 チャグチャグ馬コ&誕生会

8日に「南部盛岡チャグチャグ馬コ保存会」の皆さんが親子のチャグチャグ馬コを連れて来荘され、きれいな衣装を纏ったお馬さんと、姉っこさん方の踊りを披露してくれました。

当日は天候にも恵まれ、利用者は外に出て間近にやってくる馬に驚きながらねぎらいの言葉と一緒にニンジンを食べさせたりしていました。チャグチャグ馬コとは、本来農耕に従事している馬へのねぎらいと無病息災を祈願する行事ですが、利用者の無病息災も一緒にお願いさせていただきました。

17日の誕生会には「煙山保育園」の園児が来荘し、歌やお遊戯など、たくさんのふれあいと笑顔を利用者に届けてくれました。

また、遊びにいらしてくれるのを心よりお待ちしております。



南部盛岡チャグチャグ馬コ保存会

かわいさ馬コだ



6月 誕生会・煙山保育園

敬愛荘のグループケア ～より細かなサービス提供を目指して～

現在当施設一般棟では利用者の身体機能、体調などの一般状態の変化に対して細かな対応が出来るようにグループケアをしています。グループケアとは、いくつかの居室や共用スペースを1つの生活単位として考え、職員もグループ担当制をとることで、利用者同士や、職員ともなじみの関係性を形成していく環境を作り、身体機能に合わせて様々なケアをしていくことです。

当施設におけるグループは利用者の状態に応じて大きく2つに分けられています。

- ①経管栄養の管理や体調を崩して処置、治療などの医療的対応を必要とし、日常生活において介助量の多いグループ
- ②日常生活動作が軽い援助で自力可能、軽介助で行えるグループ

グループ分けを行い、リーダーを中心に個々の利用者の個性、心身機能を評価し、チーム内、多職種間で情報を交換、共有しています。在宅復帰を目指し、機能向上や状態の安定を図り、利用者1人1人により細かな個別性のあるケアを行い、その人らしさを発揮して日々の生活が送れるよう取り組んでいます。

まだまだ改善していかなければならない点もありますが、今後もより利用者へより良いケアを行えるよう職員一同努力しています。

小規模多機能型居宅介護事業所：小規模な住宅型の施設で、通いのほか、訪問、短期間の宿泊などを組み合わせて食事、入浴などの介護や支援が受けられる施設です。盛岡市在住者が対象です。

◇桜巡り◇

恒和荘はおかげ様で6年目の春を迎えました。今年も利用者の好奇心は旺盛。桜を求めて各所を巡りました。

角館のしだれ桜、桧木内川の川沿いの桜に感激しました。今年も役場の方のご尽力で駐車場や食堂の確保ができ、ゆっくり見物できました。その後も高松の池、米内浄水場、玉山のさくらパーク姫神、都南中央公園などを巡りました。今年は咲くのも散るのも早いけれど、色が鮮やかだったというのが皆さんの感想でした。



角館（お花見）二題
道すがら 桜満開 梅辛夷
水芭蕉にね 残雪までも
日の中で 桜吹雪に 巻き込まれ
皆がお土産 ぐしゃぐしゃの髪
愛美



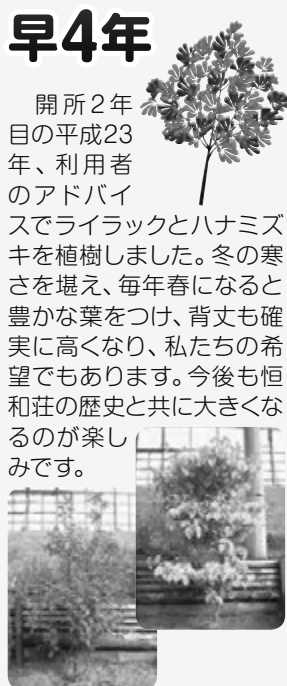
ナイスハート。 ふれあいの スポーツ広場 に参加

5月25日、盛岡体育館にて障害の有無に関わらず誰もが楽しむことのできる「ユニバーサル」なスポーツ大会に利用者4名が参加され、皆さん同じTシャツを着て、ロープ送り・風船バレー・大玉転がし・落語・歌などを楽しみました。沢山のひとと一緒に「面白かったし、お弁当も美味しかったなあ」と利用者も楽しみました。



早4年

開所2年目の平成23年、利用者のアドバイスをライラックとハナミズキを植樹しました。冬の寒さを堪え、毎年春になると豊かな葉をつけ、背丈も確実に高くなり、私たちの希望でもあります。今後も恒和荘の歴史と共に大きくなるのが楽しみです。



荘内研修

—認知症と義歯について—

入れ歯は咀嚼のみならず、嚥下・発音などさまざまな機能があり、仮に胃ろうなど経口以外の食事摂取などの場合でも、入れ歯は使用したほうが良いとされている。さらにADLの維持改善のファクターになると言われている。入れ歯に抵抗のある利用者でも諦めず義歯に慣れていただくことが重要である。入れ歯を使わないと機能の廃用がさらに進み、身体機能や認知機能のさらなる低下を招くことがある。認知症を発症すると摂食・嚥下障害の可能性があり、その頻度からでは認知症における合併症のひとつであると言える。よって義歯のケアと摂食嚥下障害に対応したリハビリ、食事の対応、口腔清掃が必要となってくる。

「高齢者のための口腔ケア講座より」

今後も歯科専門職と連携して、利用者の習慣的口腔ケアに取り組んでいきます。

平成27年 外部評価より

2010年開設以来「地域と共に歩み、寄り添い、支え合う」を根幹として、「安らぎと安心の生活」を利用者に提供する理念は、全職員の実践を通して具現化されてきている。「さんさ踊りの会」は地域との幅広い交流の機会となっており、毎月定例の「お茶会」では、今までの交流に加え「介護予防や認知症」の理解、普及を通して、事業所資源の地域還元が図られている。

また町内会と合同開催の夏祭りでは、100名以上の参加を得て、募金活動なども企画し、利用者が地域とつながり暮らしていける基盤づくりが着実に築かれている。地域ケアの拠点作りに向け、運営推進会議の柔軟な運営や子供会、老人クラブ等の交流拡大など、地域への浸透を図っていきたいとしており、5年目を迎えるにあたり、理念の見直しを検討したいとしている。近隣の方々との連携・協力体制を背景に「地域とともに歩む」ことを目指した事業所として、今後も信頼されその役割を果たしていくものと期待できる。

今年の夏祭りは8/8(土)11時から!! 遊びに来てください



若園荘

施設紹介

グループホーム：認知症高齢者が共同で生活できる場（住居）で、食事、入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられる施設です。盛岡市在住者が対象です。

母の日のイベントとして渋民イオンへバスハイク

久し振りのバスから眺める新緑に心躍らせ「今から何処行くの？お昼は何食べるの？」と体調も万全に全員で出掛けることが出来ました。ショッピングモールでは、足湯に浸かりのんびりする人、産直で山菜を手に取りレジに並ぶ人、服飾雑貨のコーナーでどれにしようか悩んでいる人、100円ショップでかつば海老せんを買って食べている人、ランチメニューのページをめくり「あれも、これも…」と沢山食べていた人…。施設外に出て、風の温かさや季節の匂いを感じることで食への意欲も大きく左右されることも利用者の皆さんを通して学びました。平成27年度第一回目の運営推進会議にて、このことを報告した際は、出席したご家族の皆さんから、是非このようなイベントを増やして欲しい。特別なことではなく実生活に近い普通のことを望んでいるとのお話をいただき、多様な支援ができる事業所であるよう学び続けたいと思いました。



開設3年目 二度目の外部評価を終えて

開設当初は、事業所を知っていただくため、町内会に加入し地域との関係づくりや、学校・ボランティア等との交流に取り組んで来ました。まだ地域の皆さんの十分な理解が得られていないことから、引き続き地域の理解を深めるため、今後、様々な情報を発信するとともに、地域の皆さんが気軽に立ち寄れる場、困りごとの相談の場、利用者との交流の場として大切な事業所にしたいと考えています。認知症の方が過ごしやすい地域づくり、地域に根ざしたグループホームになるために目標を定めて取り組んでいます。

町内会・清掃

月に1度、若園町内会で朝の清掃を行っています。
6:30から30分間、地域の皆さんと歩道のゴミ拾いや、周辺の草取りをしています。今までは職員のみ参加でしたが、6月は利用者にも声をかけたところ、快く引き受けて下さり1名参加することができました。朝食前のひととき、地域の皆さんと交流できるいい機会になりました。利用者の役割や楽しみにつなげて行けるよう継続していきたいです。



日常の様子

好きなことや得意なこと、昔懐かしい遊び…利用者一人ひとりそれぞれの楽しみ方で過ごしています。思わず笑顔がこぼれてしまう、そんな日常の様子を紹介します。



毎月継続して行っている“折り紙教室”。「ここはどう折るの？」先生に聞いたり教え合いながら一生懸命作りました。



掲示用のイラストを描き。季節にちなんで、お題はてるてる坊主。「足はあったかな？」「どんな服だっけ？」真剣そのものです。



「私読むからみんなであってね！」利用者同士で読み手を交替しながらおなじみ“盛岡弁かるた”を楽しんでいました。

●●● 若園荘行事 7月7日 七夕のつどい 地域ボランティア（相撲甚句）／8月下旬 夕涼み会 ●●●

看護とリハビリテーションと庭園

南昌病院 総看護師長 村松洋子

季節は、初夏。澄みきった青空。そして木々の緑。鮮やかな色の装いの花々…。

さわやかな風と光を浴びながら、気持ちよさそうに室外でのリハビリに励む、たくさんの患者さんを見かけるようになりました。

広大な自然公園ともいえる中に、整備された室外リハビリ施設。

疲れたら休憩できる東屋が東西に2箇所。ご自宅へ帰ったときのために考えられた、2つの池。池の周囲は自然石のリハビリ散歩道。

今、この2つの池には、白・黄色・ピンクの水蓮の花が優雅に咲き誇り、幻想的でとても癒されます。

私たち看護・介護職は、リハビリの効果が上がるように24時間、365日患者さんのお世話をしています。常に、事故のないようにとの思いは、時にはストレスになったりします。ですから、看護師たちにとっても精神的にも最高の環境ということが出来ます。

病院の中でも・外でもリハビリが出来る病院は、全国広しといえども当病院のみと私は、自負してやみません。

今回、当病院でリハビリを受けられることに幸せを感じていらっしゃる患者さんから、ご投稿いただきました。ご紹介します。

ここ南昌病院には、玄関前だけでなく、裏側に斜面を生かした広々とした自慢の庭園があり、時、折りおりに咲く花木が100種を越え、私たち患者を和ませてくれます。

この庭園は、一般的な庭園と違う特殊な構造を持ち合わせているのも自慢です。つき山、平地、池等々リハビリだけでなく心のバリアをやわらげてくれる工夫がなされ、リハ室でリハビリを受けながらいろいろな花々や、風景の移ろいを眺めながら日々させるメリットがあります。

室内だけのリハビリだけでなく、回復

度を試すコースを散策する様子は、フォークダンスのパートを組んだように見えたり、また、恋人同志のような雰囲気だったり、仲の良い親子の様だったり、その風景は様々ですが、疲れれば「休み屋」があったりで、色々と活用できる配慮もなされています。

花木の名を教えたり教えられたり、癒されながらいい汗をかいて、お互いの清々しい顔を見られると自分たちまでうれしくなります。

また、4月の花見、5月の緑のグラデーション、そして6月の池の水蓮の花の見事

さは、多くの人達に見せたい程色鮮やかで心から癒され幸せを感じます。

クリーム色の水蓮の花が60、ローズ、ピンク、白の混合で150も咲き誇り、その間を仲むつまじく真鯉や緋鯉の親子が遊泳している様子が励まされる日々が続いています。

まもなく、50株ほどの紫陽花も咲くことでしょう。

その後、病院のシンボルマークでもある「白百合」が咲き誇るのを待ちながらリハビリに精進したいと思います。



スタッフ紹介 今までの私とこれからの私 ＝一人ひとりの役割に応じた支援＝

はじめまして。南昌病院 リハビリテーション科 作業療法士の森川愛美と申します。南昌病院に勤務し、今年で3年目になります。まだまだ未熟ですが、先輩方、院内各スタッフに支えられ、患者さんのためのリハビリが提供できるよう日々努力しています。

私は主に回復期リハビリテーション病棟の入院患者の皆さんと関わっており、自宅退院へ向け、身辺動作が行えるよう訓練することや病棟内の環境を整えることなど、病気による麻痺などの困難な事への改善に向け、支援させて頂いています。就職してこれまで、先輩方からの指導を得ながら、患者さんの身辺動作の支援方法や治療技術などたくさんの事を勉強してきました。また、退院までの方向性を考え、リハビリを組み立てていく上で、医師や病棟スタッフなど他の職種から情報を得て、リハビリスタッフか

らも情報を発信していくことが大切であるということを学びました。3年目を迎えて、病院内での情報交換も大事ですが、ご家族の方から患者さんのこれまでの生活状況を聞き、退院後の生活・役割について考えることの大切さを改めて感じております。自宅に帰ると家事をされる方や畑仕事をされる方など、自宅での生活の仕方によって、役割は1人ひとり違います。退院後もその方らしく生活できるよう支援していくことが作業療法士の役割であると考えています。

これからも周りの方に支えられながらではありますが、退院後の生活を見据え、1人ひとりにあった作業療法が提供出来るよう、精進していきたいと思っています。



敬愛会デイサービスセンター

施設紹介

通所介護施設：食事・入浴などの介護サービスや機能訓練が日帰りで受けられる施設です。

楽しみながらリフレッシュ!

敬愛会デイサービスセンターでは、利用者の皆さんの笑顔を引き出すレク活動、行事に力を入れています。さまざまな活動を通じ、利用者の皆さんと楽しく過ごしています。

4月は、お花見をしに都南キャラホールまで行ってきました。美しく咲き誇ったソメイヨシノや枝垂れ桜を見て、皆さんも笑顔がこぼれていました。

5月に入り、母の日、父の日の作品作りを行いました。細かい作業もありましたが、皆さんそれぞれに気持ちを込めて一生懸命作成しました。

6月は、ゲームで体を動かしました。普段運動不足になりがちな方でも、ゲームとなると自然と体も動き、楽しみながら適度な運動でリフレッシュを図ることができました。



4月・お花見ドライブ



5月・作品作り



6月・体を動かすゲーム





ひなたカフェ(認知症カフェ)がオープンしています!

認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指して、誰もが気軽に集うことのできるカフェがオープンしています。

カフェの目的は、人や地域の「つながり」を結ぶこと。

認知症の人とそのご家族、認知症支援に関わっている方、地域のみなさん、どなたでも利用することができます。

おいしいお茶を飲みながら、情報交換や息抜きのおしゃべりをしませんか? 専門職による相談、介護者のつどいも同時に行っています。

どうぞお気軽にお立ち寄りください。

日 時: 毎月第3火曜日 13時~16時(都合の良い時間にお越しください。)

場 所: 喫茶店「ログキャビン」 矢巾町白沢3-35-100

参加費: 無料 飲食代は実費負担願います。

【カフェについての問い合わせ】 矢巾町地域包括支援センター 019-697-5570



Topics

片手で行える着替えの方法 ~その1. 上着~

脳卒中等によって、身体の片側を動かしにくい方が衣服を着られる際の基本は、着るときは動かしにくい側から、脱ぐときは動かしやすい側から行ないます。また、難易度は衣服の形態により大きく異なりますが、適度な伸縮性のある生地のものが着替えやすいです。また、かぶり着と、前開き着では着替えの方法が少し異なります。以下に、かぶり着と前開き着の方法をご紹介します。

a. かぶり着の着替え方法



①膝の上に背中部分が上にくるようかぶり着を広げます。



②動かしやすい側の手で、背中部分の裾から動かしにくい側の袖口までを手繰り寄せます。



③動かしにくい側の腕を通し、肩まで上げます。



④襟ぐりをつかみ、頭を通します。



⑤動かしやすい側の腕を通します。



⑥最後に、かぶり着の裾を下に引っ張り、衣服を整えます。

b. 前開き着の着替え方法



①動かしにくい側の袖口までを手繰り寄せます。



②動かしにくい側の腕を通し、肩まで上げます。



③衣服は、動かしやすい方の手で持ったまま離さず、頭上から背中に回します。



④動かしやすい側の腕を通します。



⑤正面のボタンやチャックを閉めます。



⑥最後に、前開き着の裾を下に引っ張り衣服を整えます。

※衣服を脱ぐ際は基本的に、上記の番号の順を逆に行っていくと脱ぐことができます。

脳卒中等によって動かしにくい側の感覚が鈍い方もいます。そのため、動かしにくい側に衣服が引っかかっている場合がありますので最後の衣服を整える際には注意が必要です。また、ボタンなどの細かい動作が片手で難しい場合には、ボタン部分の裏側にマジックテープをつけることや、袖のボタンにゴムをつけると簡単に行うことができます。他にも、衣服の着替えの方法にはさまざまな方法があり、工夫次第では1人で行えるようになります。

次回は、片手で行える着替えの方法 ~その2.ズボン~について紹介します。



南昌病院診療案内 診療時間 9:15~17:00

月	神経内科	佐藤 典子
火	内科	小原 進
水	脳神経外科	山口 一彦
	循環器内科	西城 精一
木	脳神経外科	齊木 巖
金	外科	菅野 干治

こずかた診療所診療案内 診療時間 9:00~17:30

内科・リハビリテーション科・小児科		
月~金	内科	三浦 秀悦
	小児科	菅沼 崇
月・火(午前)・金	内科	足澤 輝夫

休診日：土曜・日曜・祝日

編集後記

◆今年は、比較的温かい日が続き、桜の開花や季節の花々もいつもの年よりかなり早く咲いている。今夏の気象予報は、エルニーニョ現象が始まっているとのことで、梅雨が長引き冷夏とのことだ。当たるも八卦、当たらぬも…?

◆人の体温は、摂氏36度前後ですが、これが外気温では暑くてたまりません。しかし、お風呂の温度ではぬるすぎます。同じ温度なのにどうしてこんなに感じ方が変わるのでしょうか。このごろ天気の良い日がいまより長く続いたり、雨が降ればやたらと多く降ったりと異常な感じが…。気のせいでしょうか。

◆「ケアセンター南昌」1階の「こずかた診療所」に小児科の専門医をお迎えしました。小さいお子さんから高齢者まで、医療・福祉のトータルサポートの拠点として、地域へ更なる貢献をしてまいります。

医療法人社団 帰厚堂	■南昌病院	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	TEL 019-697-5211	FAX 019-697-5215
	■介護老人保健施設 敬愛荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	TEL 019-697-3288	FAX 019-697-0641
	■小規模多機能型居宅介護事業所 恒和荘	〒020-0805 盛岡市東新庄1丁目7-23	TEL 019-681-4166	FAX 019-604-1120
	■グループホーム 若園荘	〒020-0886 盛岡市若園町8-11	TEL 019-601-5501	FAX 019-604-1660
	■ケアセンター南昌	〒028-3614 紫波郡矢巾町又兵衛新田5-67-1	TEL 019-698-2015	FAX 019-611-2071
	◆こずかた診療所		TEL 019-698-3033	FAX //
	○訪問リハビリテーションこずかた		TEL 019-611-1380	FAX //
	◆介護老人保健施設 博愛荘		TEL 019-698-2015	FAX //
	◆博愛荘デイケアセンター		TEL 019-697-1526	FAX //
	◆デイサービスつむぎ		TEL 019-698-2015	FAX //
社会福祉法人 敬愛会	◆訪問看護ステーションやはば		TEL 019-698-1388	FAX //
	◆ヘルパーステーションやはば		TEL 019-698-1385	FAX //
	◆訪問入浴介護やはば		TEL 019-698-1385	FAX //
	◆やはば指定居宅支援事業所		TEL 019-697-0537	FAX //
	◆ショートステイやはば		TEL 019-698-2015	FAX //
	◆グループホーム 敬愛荘		TEL 019-697-9002	FAX //
	▲こずかた保育園		TEL 019-698-3008	FAX 019-611-0221
	▲矢巾町地域包括支援センター		TEL 019-611-2855	FAX 019-611-2937
	●特別養護老人ホーム 志和荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-100	TEL 019-697-6355	FAX 019-697-6356
	●地域密着型介護老人福祉施設 悠和荘	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-312	TEL 019-698-1661	FAX 019-698-1671
敬愛会	●敬愛会老人ディサービスセンター	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-514	TEL 019-697-5953	FAX 019-697-7680
	●指定居宅介護支援事業所	〒028-3621 紫波郡矢巾町広宮沢1-2-312	TEL 019-697-0880	FAX 019-698-1671
	●矢巾町地域包括支援センター			
	さわかハウス相談室	〒028-3615 紫波郡矢巾町南矢幅14-78	TEL 019-697-5570	FAX 019-697-5570